



宜野湾市立大山小学校

# 学校だより

～ふるさとを愛し、未来を切り開く大山っ子～

【知恵】かしこい子  
【誠実】やさしい子  
【挑戦】たくましい子

令和8年度  
8・9月号



## 夏休みは楽しくすごせましたか？

土日を含めて41日間の夏休みが終わりました。元気な声が校舎内に帰ってきました。手には夏休みの作品と学習用具を提げ登校する様子がみられ、どの顔もいきいきと充実した顔に見えます。学校は子どもがいてこそこの学校です。命を吹き返したように明るく、活気にあふれています。休み中、健康で安全に過ごせたことを職員一同、心からよろこんでいます。

8月28日には2学期始業式を行い、7名の転入生を迎えました。遠くは関東からの転入もありました。一日も早く、ここでの生活になれるといいですね。さて、9月からは運動会に向けての準備が徐々にスタートします。生活リズムを整え、暑さに負けず元気に頑張れるよう家庭でも健康管理や毎日の準備の声掛け等、どうぞ応援よろしくお願いします。

## 地域連携

2学期運動会にむけてエイサーの練習が行われます。本校では伊佐青年会の協力を得て地域のエイサーに取り組みます。そこで旧盆の前に6年生担任と挨拶に行きました。みなさんご存じのとおり、エイサーはその土地の文化であり場所によって踊り方も変わってきます。大山っ子には地域の文化の継承だけでなく地域の人々との繋がりをもってほしいという願いがあります。今年は本校創立80周年の年であるため特別に力が入ります。今からとても楽しみです。



## 音楽部ミニコンサート

8月24日、音楽部のみなさんからミニコンサートのご招待がありました。夏休み10回以上の練習時間を重ね、仕上がった曲を披露してくれました。音楽に乗って楽しい時間を過ごすことができました。



## 保護者面談

7月の保護者面談への参加ありがとうございました。これまでの学びの様子や学級内での活動の様子を担当を通して知ることができたのではないのでしょうか。充実した時間を過ごした子、また、思うようにいかなかったこともあったと思います。学校では毎日が自分との葛藤と試行錯誤の連続です。それこそが成長の証であると考えています。そして、子供は家庭での生活と学校とでは違う顔をみせます。それは特に悪いことではなくごく当たり前のことだと教師は思っています。特にまじめな子ほど、学校でがんばってしまい、うちに帰ったら疲れが出てくる傾向が強いように思います。家庭は素の自分を出せる安心できる温かい場所がいいと思います。学校での様子を担任から聞いて「なぜだろう」と思うことはしっかりと担任と共有することが大切だと考えます。子供への接し方で困っていることや気になることは積極的に相談し合い、学校・家庭と一緒に子供の成長を考える場にしたいです。改めて、お忙しい中時間を作ってご参加いただきありがとうございました。



## 夏の図書館利用

夏休みに入って夏の図書館の利用が始まりました。図書館は、冷房が効いていて、資料もあって、Wi-Fiも使えて、宿題をするにはとても便利な場所です。もちろん子どももよく知っていてたくさんの児童が活用しています。

今年は、夏休みの開館は8回、利用者累計224名でした。多くは学童の子たちでしたが、親子で参加する子もいました。さらにうれしいことに、高校生の読み聞かせボランティアさんが2回、絵本の読み聞かせをしてくださいました。じっと聞き入るすがたが素敵です。大山っ子は本当に読書が好きな子が多いです。本校は1万2000冊近くの蔵書があります。今後も読書に親しみ自らの世界をひろげることができる子に育って欲しいです。読み聞かせボランティアの皆さんありがとうございました。

